

Ⅲ 企画展要項

企画展名 かがしま近代文学館企画展

「向田邦子の家時間～着ること食ること住まうこと～」

趣 旨 向田邦子は、ライフスタイルも注目される作家です。向田は35歳の時に一人暮らしを始め、41歳の時に東京・南青山のマンションの一室を購入。この家で執筆用に仕立てた服を着て仕事をし、趣味で集めた骨董の器で食事を楽しみ、気に入りの絵画や壺に囲まれて猫と暮らしました。作家という居職（いじょく）、そして凝り性の彼女は、家での時間を自分流で楽しみました。

本展では、そんな向田のライフスタイルを「衣・食・住」に分け、エッセイや関連資料をご紹介します。

新型コロナウイルスの流行以来、自宅での過ごし方が見直されてきました。今、改めて向田流の「家時間」を参考にしてみたいはいかがでしょうか。

会 期 2022年11月16日（水）～2023年1月23日（月）

休館日 火曜日（1/3（火）は開館、1/4（水）は休館）、12/29～1/1

開館時間 9時30分～18時（入館は17時30分まで）

会 場 かがしま近代文学館常設展示室2階

観覧料 大人300円（240円）、小・中学生150円（120円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

※常設展示もご覧になれます。年間パスポートもご利用になれます。

展示構成（案） プロローグ

①家時間の衣 着ること

②家時間の食 食ること

③家時間の住 住まうこと

エピローグ

主な展示資料 勝負服、肩掛け（エリザベス）、「う」の抽斗、水羊羹の皿、中川一政画

「もう我は駄目だと思ふ時もある やってゆかうといふ時もある」、藤田

嗣治「猫」リトグラフ、「縦の会」原稿 ほか（予定）

問合せ かがしま近代文学館

〒892-0853 鹿児島市城山町5-1

Tel 099-226-7771 Mail kinmeru@k-kb.or.jp（代表）

担当：大津